

異なる言語の環境で知的触発を引き起こす発想支援ソフトウェア - ネットワーク対応型リアルタイム発想支援システム -

吉野 孝(和歌山大学)

重信智宏(和歌山大学)

本ソフトウェアは、異なる言語を持つ参加者間で、互いに自国語を使って異なる言語の利用者とブレインストーミングを行うためのソフトウェアです。

日本語・中国語・英語の入力に対応しています。特徴的な機能として、相手の思考の流れを把握する一つの手段のために、利用者の作業の過程を、ビデオの早送りのように作業の履歴を見ることができます。

また、多地点の映像音声通信をサーバーを用いずに、一台のPCに2入力以上の映像入力も可能なソフトウェアも備えています。

発想支援システム利用中の画面



画像の利用

1台のPCに2入力映像&映像サイズ可変の画面